

委員長方針

一般社団法人摂津青年会議所

総務委員会

委員長 依田 聡子

摂津JCは本年度、「GRIT—やり抜く力—」というスローガンのもと、新たな挑戦と成長の一年を迎えます。その中で組織の基盤を支え、人財育成の要となるのが総務委員会です。会員拡大が進み、多様な価値観を持つ仲間が加わる今こそ、組織を円滑に運営し、誰もが安心して挑戦できる土台づくりが求められています。伝統を守りつつ変化に対応し、JC活動を支える委員会としての役割は一層重要性を増しています。

総務委員会の目的は、組織の運営を円滑に進めるとともに拡大した仲間の成長を支えることにあります。例会や総会の設営を通じて、会員一人ひとりが主体的に関わる場を提供し挑戦を後押しすることを目指します。また、記録や情報発信を正確に行うことで会全体の透明性と信頼性を高め、メンバーが誇りを持って活動できる環境を整えます。さらに、資料整理、備品管理、連絡調整、新入会員のフォローなど、日々の細やかな業務も組織の継続性に欠かせない重要な役割です。本委員会は縁の下での力持ちであり、組織全体の信頼を支えています。

本年度は、1 月度、8 月度例会総会、5 月度、6 月度、11 月度の例会事業、そして新入会員研修会を中心に活動を進めてまいります。これらの事業は組織の根幹を支えるだけでなく、新たに加わる仲間の成長を育む絶好の機会です。例会では会員の主体性を引き出し、総会では健全な運営を担保し、研修会では新入会員がJCの魅力を実感できる場を提供します。加えて、広報はインスタグラムを積極的に発信し、組織の歩みを未来へとつなぐ取り組みも行います。

私たちは「やり抜く力」を胸に、基盤づくりを通じて摂津JCの未来を力強く支えてまいります。そして、この一年の挑戦を通じてメンバーが誇りを持ち、地域に必要とされる存在へと成長していくことを目指します。摂津JCの活動が地域社会に希望をもたらし、次世代に誇れる歩みとなるよう、総務委員会は邁進してまいります。

■例会及び事業概要

1. 1 月度例会総会新年賀会では、2025 年度の事業報告及び収支決算、2026 年度の事業計画及び収支予算の承認を得るために総会を行います。
2. 5 月度例会では、北地域 8LOM 合同例会を行います。
3. 6 月度例会では、摂津市の未来を見据えた地域課題に関する例会を行います。
4. 8 月度例会では 2026 年度収支補正予算の承認を得るために総会を行います。
5. 11 月度例会では新入会員が主導して構築する例会を行います。
6. 新入会員研修会を 3 回行います。